

墨田区立図書館

・コミュニティ会館図書室

Newsニュース



図書館電話案内サービス

TEL : 3612-6048

第1回墨田区図書館運営協議会を開催しました！

平成24年度より、図書館を皆さんにとってより身近で使いやすいものとすることを目指し、区民や図書館ボランティアの方、図書館の専門家など、様々な方の意見を聴く図書館運営協議会を設置しました。

7月21日(土)に第1回会議を開催し、委員の皆さんそれぞれの立場から、図書館に対して感じていることなどについて、いろいろなご意見をいただきました。

委員の皆さんの紹介

会長	永田 治樹 (学識経験者)
副会長	河西 由美子 (学識経験者)
委員	小暮 周平 (墨田区立菊川小学校長)
	西村 均 (墨田区立鐘淵中学校長)
	小田垣 宏和 (新図書館プロジェクトリーダー)
	小野内 常子 (新図書館プロジェクトリーダー)
	金子 キク子 (ボランティア団体「くさぶえ」)
	永井 敬子 (ボランティア団体「おはなしポット」)
	小柳 裕基 (公募区民)
	荘司 美幸 (公募区民)

※ 敬称略

会長あいさつ

大学で、現場での研究を重視した図書館の教育研究をしてきました。東京スカイツリーも開業し、新しい図書館もできるということで、これから益々発展していく墨田区のお役に立てればと思っています。

第1回協議会議事

- ・平成23年度図書館事業の報告
- ・統合新図書館整備事業の報告
- ・その他

こんにちは。



あずま図書館です。

場所 墨田区文花1-19-1
すみだ中小企業センター3階
電話 3612-6048

あずま図書館



墨田区立あずま図書館は、すみだ中小企業センター内3階の図書館です。墨田区立図書館の中心館です。大きな特色としては、墨田区名誉区民の王さんから贈られた「王貞治寄贈コーナー」があります。

平成25年3月末には、あずま図書館と寺島図書館を統合した（仮称）統合新図書館へ移転します。（仮称）統合新図書館は、新たな区民ニーズに十分対応できる図書館をめざして準備しております。

《児童コーナー》



- 《あずま図書館の子どもの行事》
- ・あそびとおはなし会
(毎月第2土曜日11時～)
 - ・小さい子どものためのおはなし会
(毎月第3日曜日11時～)
 - ・こうさく会とおはなし会
(毎月第4水曜日3時15分～)

《ティーンズコーナー》



7・8月の2ヶ月に渡って行ってきた特集「真夏の夜はミステリー！」いかがでしたか？皆様の感想をお待ちしております。これからもティーンズの特集に注目してくださいね

《一般書コーナー》



《リサイクルコーナー》みなさんご存知ですか？階段出入口付近にリサイクルコーナーがあります。ただいま、移転にむけて資料を整理しており、充実させておりますのでご利用下さい～

《施設案内》

所在地：〒131-0044 墨田区文花1-19-1 すみだ中小企業センター3階
電話：03-3612-6048 FAX:03-3612-6072
最寄駅：小村井駅（東武亀戸線）徒歩8分
文花三丁目（都営バス）徒歩5分

《AV資料》DVD 約543枚 CD 約5,728枚
《蔵書数》254,459冊
一般書：188,954冊 児童書：65,505冊

どうやって
まとめるの??

図書館アドバイザーによる
「図書館を使った調べる学習コンクール」
相談会が行われました!

8月30日、31日図書館アドバイザーが訪れ、「図書館を使った調べる学習コンクール」に関する相談会を行いました。たくさん子どもたちが相談にきました。



ベストリクエスト

順位	書名	著者	予約数
1	舟を編む	三浦しをん著	351
2	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野圭吾著	284
3	虚像の道化師	東野圭吾著	230
4	ジェノサイド	高野和明著	189
5	麒麟の翼	東野圭吾著	182
6	人生がときめく片づけの魔法	近藤麻理恵著	177
7	三匹のおっさん ふたたび	有川浩著	163
8	マスカレード・ホテル	東野圭吾著	148
9	空飛ぶ広報室	有川浩著	136
10	鍵のない夢を見る	辻村深月著	135

寄贈のお願い

予約が集中している資料については、複数冊購入していますが、早期の提供ができない状況です。上記の予約多数図書で、読み終えてご家庭でお持ちのものがありましたら、図書館への寄贈をご検討下さい。ご寄贈いただける場合は、お手数ですが、図書館・コミュニティ会館にお越しの際にお持ち下さい。お持ちいただいた本は、図書館の資料として活用させていただきます。

私の本棚



常識にとらわれない100の講義

森博嗣／著 大和書房

「私の本棚」というのは、端的に素敵な響きだと思えます。書店の棚でも図書館の棚でもない、誰のためでもない唯一無二の「私の本棚」。そこには持ち主の読書傾向や趣味趣向はもちろん、思考などの内面的な価値観までもが宿っていると云っても良いかもしれませぬ。

さて今回、この文章を書くにあたり、自室の本棚をぼんやりと眺めてみました。乱雑に本が並べられ、積読本も多数眠ってしまっている私の本棚。様々なジャンルの本がある中で、何となく浮かび上がったのは「森博嗣」という著者名でした。

学生の頃ハマっていたのもあるのですが、ここまで数が増えてしまった最大の理由は、「森博嗣という作家は、私の実家から一番近所（徒歩10分ほど）に住んでいた作家だから」というものです（まあ身近な作家ということですが、なんと単純な理由でしょう）。小説の舞台も必然的によく知った場所が多いので馴染みやすく、気づいたら本棚の一角を占拠していたのです。

言うまでもなく、森氏は著名な現代ミステリー作家で、舞城王太郎氏や西尾維新氏をはじめ、先日「鍵のない夢を見る」で直木賞を獲得した辻村深月氏など、数多くのミステリ

イ作家がデビューした登竜門でもある講談社「メフィスト賞」の第1回受賞者（1996年）です。以降、2012年の現在に至るまで毎年コンスタントに作品を書き続けているので、浮き沈みの激しいこの業界では極めて息の長い作家とも言えます。

今夏出版された表題の本は、見開き2ページで1つのテーマについて書かれたエッセイ本。著者が得意な、続きが気になつて眠れなくなるような長編ミステリーではないので、初見の方でも比較的気軽に読めると思います。とは言え、著者を全く知らずに初めて読む方は、「何だこれは？」と首を傾げ、ときに反発を抱くかもしれません。

というのは、タイトルからわかるように、そもそもこの本にはいわゆる世間一般的なことは書かれていません。そうではなく、一見世間では見落とされていようような盲点的な発想について、いろいろと書かれています。昔から著者の本を読んでいる者からすると、「この常識にとらわれない自由な思考と、それを表現する文章の切れ味、これが病み付きなんだよね」と頷くと同時に、自分の思考の凝り固まり具合がいかにか大きいかを再認識し、もっと自由自在に物事を考えたいな、と触発させられます。

とまあ、こんな感じの「私の本棚」なのでした。自分だけのお気に入りの本や作家に出逢い、そして他の誰でもない唯一無二の「私の本棚」を作るきっかけとして、少しでも皆様のお役に立つことが出来れば、図書館の中の人」として、これに勝る喜びはありません。貴方だけの素敵な本棚が出来ますことを。

（あずま図書館職員・こと）

今月の特集コーナー

館名	今月の特集コーナー
あずま図書館	一般書：「天気」 ティーンズサービス〔T.S〕：「アートの秋」 児童書：「虫の本」「いぬとねこ」
緑図書館	一般書：「そなえは大丈夫？」 ティーンズサービス〔T.S〕：「アートの秋」 児童書：「夜のお空」
寺島図書館	児童1室：「おしゃれなむしたち」 児童2室：「海の「ほにゅうるい」たち」
立花図書館	一般書：「涼しい夏のすごしかた」 児童書：「教えて！色んな仕事」 えほんのひろば：「おひめさま・おうじさま」
八広図書館	一般書：「絵を見よう 絵を描こう」「子どもに戻って読み直したい本」 児童書：「おじいちゃんおばあちゃん」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「9月生まれの偉人」 児童書：「9月といえば・・・！！」「かぞくっていいな」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書：「夜長月」 児童書：「ひみつがいっぱい」
横川コミュニティ 会館図書室	一般特集1：「おとぎのとびらー童話や昔話をモチーフにした小説-」 一般特集2：「夢みる家 住まいのかたち deal House and lifestyle」 児童特集：「あきかぜをかんじて」

お知らせ

東駒形コミュニティ会館図書室は、電源工事のため停電になりますので、以下のとおり休館いたします。

(休館日)

平成24年 9月16日(日曜日)終日

平成24年10月 7日(日曜日)終日

緑図書館(すみだ文化講座)と資料展【9・10月】

すみだ文化講座(特講)

森田睦詩画展 展示朗読会

森田睦・朗読奉仕くさぶえ

日時：9月1日(土)午後2時~4時

場所：緑図書館3階学習室

資料展

「レクイエム 戦争・震災・原発・子ども」森田睦 詩画展

ミニ文学展

「三遊亭円朝資料展」

期間：7月28日(土)~9月2日(日)

場所：緑図書館1階、3階展示コーナー

すみだ文化講座 156

講演：佐原菊場の開いた百花園

講師：佐原洋子氏(茶亭さはら、七草の会)

日時：10月14日(日)午後2時~4時

場所：緑図書館3階学習室

資料展

「佐原菊場生誕250年記念 向島百花園資料展」

ミニ文学展

「百花園と文学」

期間：9月9日(日)~10月21日(日)

場所：緑図書館1階、3階展示コーナー

「すみだ『今昔、本の一言』 「三遊亭円朝とすみだ」その2

さて、前回お約束しましたように、緑図書館で行ったすみだ文化講座「三遊亭円朝とすみだ」をふまえて続きを申します。

まず、従来言われていたことの訂正がございます。円朝（正しくは圓朝と記すべきですが）の本所旧居跡について、本所南二葉町35番地（現・亀沢3・20）の辺りとされ碑も建っているのですが、実際は本所二葉町23番地（現・亀沢2・12）であると講師の滝口雅仁氏から指摘されました。本所在住時代の円朝が出した手紙の封筒から確かめられたとのこと。

この事は、『随録三遊亭圓朝』で、著者の藤浦富太郎氏が、中学二年の時、本所から通っていた同級生の神谷が、「自分の家は円朝が他所へ引越した後を買って庵室や蓮池もそのままに住んでいる」と言っていたとも記していて、明治の土地台帳をみると南二葉町23は神谷弥七になっていて符号しています。

講師滝口氏のもう一つの大事な指摘があります。三遊亭円朝が真打として名声をあげた寄席「垢離場」の位置について、いわゆる両国橋東詰川下の「垢離場」ではなく、寄席の「垢離場」があったのは両国橋東詰の川上側にあった番所の裏（現・両国1・11北側）であったと言うことです。東両国広小路の地図を見つけて講座の資料に、円朝の二葉町の屋敷図とともに掲載してくださいました。

三遊亭円朝が17歳の時、初代円生の墓前で柳派に圧倒されていた三遊亭派の再興を誓いますが、明治22年4月30日、円朝51歳の時に向島木母寺境内に三遊塚を建てています。初代円生と師である二代円生を記念するものでした。数人だった円朝門下は43名になっていきます。まさに円朝の面目躍如です。円生追善大施餓鬼を行ったあと、門下43名と円朝が、雪月にちなんだ小咄を一席ずつ口演し、これを速記して小冊子を作ったのが緑図書館で所蔵している『記念のいしづみ・雪月花一題晰』です。

三遊塚の題字は山岡鉄舟によるものですが、この鉄舟は円朝に桃太郎の話させたうえで、舌で語るからよくないといい、禅を勧めたことから円朝生涯の禅の師となっています。鉄舟から無舌居士との居士号を与えられたのは本所時代の明治12年2月のことです。山岡鉄舟は本所御蔵奉行の小野朝右衛門高福の五男で、本所大川端四軒屋（現・両国1・10辺り）に生まれています。勝海舟とともに江戸無血開城の大役を果たしたことは存じでしょう。円朝の墓は鉄舟発願の寺、谷中三崎坂の全生庵で、鉄舟の墓に向かって左側にあります。

円朝とともに、忘れてならない人物が烏亭焉馬です。本所相生町三丁目（両国4 5〜7辺り）に大工の子として生まれ、相生町四丁目で亡くなっています。豎川が近いことから立川焉馬ともいい、市川団十郎を鼻祖にしていたので、談州楼ともいわれています。先程紹介した『記念のいしづみ・雪月花一題晰』に円朝は焉馬の文化10年の小文を序として掲

載しています。狂歌の連中が鯉濃で知られた向島の秋葉神社隣の武蔵屋の奥座敷に集まっていたようですが、面白い話をワツとやって笑ったほうがよからうということになり烏亭焉馬をかっぎだして始めたのが江戸落語興隆のきっかけといえます。向島武蔵屋は江戸落語の発祥地なのです。その時の狂歌の連中というのは宿屋飯盛（石川雅望）、四方赤良（大田南畝）、朱楽菅公（山崎景貴）、酒上不埒（恋川春町）など江戸文学の粋を集めた連中です。柳亭種彦や北斎なども時折顔をだしたことでしょう。つまりは、武蔵屋も向島百花園と並んで、江戸文化の一端を担っていたといってもいいすぎではありません。

最後になりましたが、円朝の三遊亭派と江戸落語を二分する柳派による昔ばなし柳塚や江戸落語の名跡桂文治の碑が柳島妙見（法性寺）にあることも忘れられません。

（真津志麻記）

- 参考
- 「すみだ文化講座155」【三遊亭圓朝とすみだ】講演資料-滝口雅仁
 - 『新版三遊亭円朝』永井啓夫
 - 『江戸落語』延広真治



滝口雅仁のすみだ文化講座156
【三遊亭圓朝とすみだ】講演資料より

墨田区立図書館・図書室 9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
<p>12日(水曜日)の緑図書館の「こうさく会」は『秋のデコハンガーをつくろう』です。 26日(水曜日)のあずま図書館の「こうさく会とおはなし会」は『ハロウィングッズをつくろう』です。 1日(土曜日)の緑図書館の「すみだ文化講座」は、一般向けの講座です。 行事の詳細は、各館に直接お問合せください。</p> 						<p>1 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ 緑「すみだ文化講座」14:00~ 立「おはなし会」 14:00~ 寺「おはなし会」 14:30~ 東「おはなしのもり」15:00~ 梅「おはなし会」 15:00~</p>
2	3 東・梅・横 コミュニティ 図書室休館	4	5	6 緑「小さい子どものためのおはなし会」10:30~	7 横「おはなしのじかん」15:45~	8 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ あ「あそびとおはなし会」11:00~ 立「おはなし会」 14:00~ 寺「おはなし会」 14:30~ 梅「おはなし会」 15:00~
9	10	11	12 八「おひざでえほん」11:00~ 緑「こうさく会」 15:15~	13	14 横「おはなしのじかん」15:45~	15 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ 立「おはなし会」 14:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
16 あ「小さい子どものためのおはなし会」11:00~ 東駒形コミュニティ会館 休館	敬老の日 17	18 東「おはなしれっしや」10:30~	19 緑「おはなしのへや」15:15~	20 館内整理日 全館休館	21 横「おはなしのじかん」15:45~	秋分の日 22 八「おはなしひろば」10:30~ 立「おはなし会」 14:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
23	24	25 寺「おひざでえほん」10:30~	26 あ「こうさく会とおはなし会」 15:15~	27	28 横「おはなしのじかん」15:45~	29 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ 立「おはなし会」 14:00~
30						

あずま図書館
文花 1-19-1
電話:3612-6048

緑図書館
緑 2-24-5
電話:3631-4621

寺島図書館
東向島 3-34-4
電話:3611-4610

立花図書館
立花 6-8-1-101
電話:3618-2620

八広図書館
八広 5-10-1-104
電話:3616-0846

**東駒形コミュニティ
会館図書室**
東駒形 4-14-1
電話:3623-1141

**梅若橋コミュニティ
会館図書室**
堤通 2-9-1
電話:3616-1101

**横川コミュニティ
会館図書室**
横川 5-9-1
電話:5608-4500

すみだ女性センター
押上 2-12-7-111
電話:5608-1771

【開館時間】

火曜日~土曜日・・・9:00~20:00

日曜日・月曜日・祝日・・・9:00~17:00

コミュニティ会館図書室は、月曜日の開館時間が9:00~20:00です。

【休館日】

館内整理日《毎月第3木曜日(祝日にあたる場合は翌日)》、年末年始

コミュニティ会館図書室は、毎月第1月曜日も休館日です。